

一 般 質 問

懸案3項目を問う！

広田清晴 議員

問 医師不足の現状は全国的課題。この原因は「国の医学部定員減」がある。この影響は全国で15,000人に達している。医師の確保の努力を求める。又、医師、看護師等の待遇改善の一つとして年休を取得しやすくする必要がある。昨年調査したら町職員と公営企業局では二分の一の状況であった。この点でも努力を求める。

答 (公営企業局) 医師不足の状況は医学部の定員削減とH16年からの「臨床研修制度」がある。山大も派遣できる医師がいない状



況です。

しかしあらたに外科医1人、薬剤師1人確保した。引き続き努力する。年休の取得については年平均6.5日です。昨年から「リフレッシュ休暇」を規則化した。引き続き努力する。

問 国の基準より進んだ福祉医療を実施すれば国は自治体に対し罰則を行う。この国の行為に対する町長の認識を問う。又県制度が後退した分を町が肩代りすると町負担はいくらの見通しか。

答 (町長) 国庫支出金を削減することは不当な削減と考えている。又県制度に一部負担金が導入され乳幼児、母子、障害等合わせ年間1,300万円程度と思われる。

その他 竜崎温泉に関する質問。

定額給付金支給方法は万全か！

松井岑雄 議員

問 他の町村では給付金の支給が始まっている所もあるが、詐欺グループの暗躍する中、本町での支給の支払方法は万全か？ また地元消費拡大・刺激のためのプレミアム商品券発行は考えているか？

答 (町長) 給付金の配布は、基本的に口座振込みとしているが、口座のない方には期日を指定し、総合支所で現金給付を行う事としている。プレミアム付商品券の発行は今のところ考えていない。定額給付金を早い時期に間違いなく給付したい。



問 子育て応援特別手当の支給方法は万全か？

答 (町長) 現金での支給も出来るが、極力口座振込みをお願いしたい。

問 本町での雇用創出の事業内容、実施時期は？

答 (町長) 除草作業、環境整備、観光地の美化等で15名の雇用の創出を計画。議会議決後早期に実施したい。

問 地上波デジタル放送が開始されるが、受信が困難となる地区への対応、今後の取組みは？

答 (町長) デジタル化に伴い、非電界地区がないよう、住民に負担がかからないよう中国統一通信局等に強く要望している。

